

## 心身の健康と生命Ⅱ（スポーツ医学）

### （1）科目の紹介

基本情報	平成 25 年度・教養教育・前期	曜日・校時	月 3 限
モジュール名	心身の健康と生命	科目名	スポーツ医学
教員名（所属）	安武 亨, 鎌田 幸治, 篠崎 彰子, 宮本 力（医学科）		教室 A-12
選択者数	39名	2年生の所属学部	工学部 環境科学部
再履修数	9名	(28名)	(11名)
授業のねらい： スポーツの側面より医学を学ぶ。			
アクティブラーニングに向けて工夫した点： 新規には特になし			

### （2）学修の評価

到達目標	①本科目を通じて、チームワークを学ぶとともに、問題抽出・解決能力を養う。 ② ③
成績評価の方法	小テスト（20点）。授業への参加状況（50点）。グループ発表（30点）

### （3）授業の進行

概要： 講義・グループワーク、等		
回	学習内容	授業方法（講義、グループワーク、プレゼンなど）
1	オリエンテーション	アイスブレイキング、 アンケート等
2	スポーツ栄養学（1）	アンケート等
3	スポーツ栄養学（2）	講義

4	スポーツ栄養学（3）	アンケート等
5	スポーツ外傷（1）	講義
6	ストレッチ・コアトレ	講義
7	スポーツ外傷（2）	講義
8	スポーツリハビリ	講義
9	スポーツテーピング	講義
10	歯とスポーツ	講義
11	メンタルトレーニング、小テスト	グループワーク、講義、テスト
12	試験解説 グループワーク：スポーツ医学の興味と疑問	講義 グループワーク
13	グループワーク：スポーツ医学 わかっていることないこと	グループワーク プレゼン
14	グループワーク：スポーツ医学 わかっていないことを知るために	グループワーク
15	全体討論	グループワーク プレゼン

(4) 授業の成果

全体の総括	なかなか自発的に手が挙がらない。 発想に乏しく、常識的だが、
今後の改善点	連問を回答できるクリッカーが欲しいところ。 講義室に必要数の PC を 授業資料を保管する場所の確保を

(5) アクティブ・ラーニングの充実に向けた提案

ポイント提案	特になし
参考になる資料	なし

(別添資料)